

SDG s の概要について

■SDG s とは

持続可能な開発目標（SDGs : Sustainable Development Goals）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。

SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、本県、国も積極的に取り組んでいます。

日本の企業、NPO等の団体もSDG sの目標の達成を掲げて、様々な取組を実践しています。



■神奈川県立のふれあいの村との関わり

神奈川県立のふれあいの村は、児童、生徒、青少年等が自然の中での体験及び人との交流を通じて自立心、協調性等を育むための活動を促進することを目的として設置された施設であり、SDGsの目標4（教育）と関わっています。

■参考

外務省が、SDGsの取組について紹介しておりますので、そちらもご参照ください。

〈外務省 HP : <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>〉